

丸井グループがめざすのは、 誰も置き去りにされることなく、 すべての人が「しあわせ」を感じられる インクルーシブで豊かな社会です。

丸井グループは、すべての人が「しあわせ」を感じられるインクルーシブで豊かな社会の実現をめざして、すべてのステークホルダーの皆さまと、未来志向の「共創サステナビリティ経営」へ踏み出していきます。



日頃より丸井グループをご愛顧、ご支援いただいている皆さまに心より御礼申し上げます。また、このレポートを初めてご覧いただいている皆さま、当社に興味をお持ちいただき、ありがとうございます。

私たちは2008年から発行してきたCSRレポートを2016年から「共創サステナビリティレポート」に改め、ビジネスと環境への配慮、社会的課題の解決、ガバナンスへの取り組みが一体となったものとして統合される未来志向のサステナビリティ経営への第一歩を踏み出しました。

それまで取組んできた「すべての人」に向けたビジネスを「インクルージョン」というテーマで捉え直し、併せて国連の「持続可能な開発目標」(SDGs: Sustainable Development Goals)と関連付けることで、以下の4つに整理しました。

- 重点テーマ1: お客さまのダイバーシティ&インクルージョン
- 重点テーマ2: ワーキング・インクルージョン
- 重点テーマ3: エコロジカル・インクルージョン
- 重点テーマ4: 共創経営のガバナンス

このレポートでは、特に1番目と2番目の取り組みについて重点的にご紹介しています。

1番目の「お客さまのダイバーシティ&インクルージョン」では、年齢や身体的特徴、性別などを超えてすべてのお客さまに楽しんでいただける商品、サービス、店づくりをめざす取り組みをご紹介します。また、これまでごく一部の富裕層向けに提供されてきた金融サービスを、若者を含めたすべての人に提供する「ファイナンシャル・インクルージョン」についても進捗状況と今後の取り組みについてご報告します。

2番目の「ワーキング・インクルージョン」では、持続的な成長に向けたイノベーションを創出するための多様性の推進と、企業価値創造のための唯一最大の源泉である人材への投資についてご紹介します。

環境への取組みとしての「本業を通じたリデュース」については、まだまだこれからではありますが、ようやくヒントが見えてきましたので、そのさわりについてご報告させていただきます。

ガバナンスについては、新たに改定・制定したグループの行動規範、人権方針、安全衛生方針についてご報告します。

全体を通じて、ステークホルダーの皆さまとの「対話」を織り交ぜています。ご協力をいただいた皆さまに心より感謝申し上げます。

すべての人が「しあわせ」を感じられるインクルーシブで豊かな社会の実現をめざして、すべてのステークホルダーの皆さまと「共創サステナビリティ経営」をすすめていきたいと思います。このレポートをお読みいただいた皆さまには、ぜひ忌憚のないご意見、ご批判をお寄せいただきますようお願い申し上げます。

2017年11月

青井 浩

代表取締役社長 代表執行役員